



共 済 と 保 険

一九九四年二月号 目次

△巻頭言▽ 井関孝雄と賀川豊彦……………森 静朗……………8

交 差 点

共済を通じた「農家」・「農村」協同組合へ……………木下直人
 まずは健康から……………春名義広……………10
 全労済の「演劇フェスティバル」……………金子久雄……………10

特集・座談会

なぜ、いま賀川の協同組合保険論なのか(上)……………18

出席者・高村 勳・賀川純基・本間照光・松田侘治

〔第一一〇回共済研究会報告〕

ひたむきな労働福祉への歩み

——賀川豊彦の協同組合精神の原点……………米沢和一郎……………34

米沢報告についてのコメント……………佐野孝裕……………49

共済普及のABC——普及のプロに望まれる13ポイント

……………小川清記……………54



△時言月評▽ 保険の自由化と乗合制……………50

国際情報・ICMIFの動向……………58

■基礎講座⑦第六章・課題別リスク・マネジメント……………81

共済のあゆみ(14)……………62

△新刊紹介▽島内義行著「むんつん閑語」

文献資料協同組合法学(第十回)……………57

閑人茶話―共済協同組合の当面する課題……………60

△食と健康▽ 肥満を防ぐ食事のポイント……………68

写真・晩年の賀川豊彦とハル婦人……………6

ことば・賀川豊彦に会う……………7

J A 共済・平成五年度小・中学生書道および交通安全ポスター入賞決まる■J A 共済
のイメージ・キャラクター「時任三郎」に決定

労働者共済・上半期の契約状況■社会福祉団体等に助成金を交付

漁協共済・平成五年度第3四半期加入実績(漁協の共済)■漁済連・一月下旬に新電
算システム実務者会議

生保・損保・大蔵省、各社に支払余力基準を通牒■明治がソウルに駐在員事務所を開設

■日生の特例子会社が本格営業開始■生保協会「経験災害率調査結果」を
発表■文研が業際問題研究会を開催へ■大蔵省、ソルベンシー・マージン

基準で事務連絡■共栄火災西アフリカ難民に支援■損保各社はD&Oで日本語
定款変更■富士・日産は痴呆症で勉強会開催■損保各社はD&Oで日本語

約款認可■協会と外社協が樹脂バンパーキャンペーン■他

展 望